



人形劇団クラルテによる人形劇を楽しむ家族連れら

地域みんなで楽しく子育てをキャッチフレーズに、2月14日、「子育て応援キャラバン隊inこまつしま」（小松島市民生委員児童委員連絡協議会主催）が、横須町の市総合福祉センターで開催されました。

会場には、人形劇団クラルテによる人形劇のコーナーや、昔の遊びや折り紙、工作などを民生・児童の両委員やボランティアの方々と一緒に楽しむコーナーのほか、子育て相談や発達相談、身体測定や乳幼児の救命講習、

2/14

## 子育て応援キャラバン隊 人形劇などで家族連れがにぎわう



県内の子育て情報や食育レシピ紹介のコーナーなどがあり、親子で楽しそうに触れ合っていました。

また、会場内のホールでは、「18代目うたのおねえさん」の、つのだりょうこさんによる手あそびファミリーコンサートや市内6保育所（和田島、立江、かもめ、横須、ひかり、花しんぼり）の園児による歌やピアノの発表会が行われ、終日、大勢の家族連れらでにぎわいました。

2/15

## 市内の商業施設で 「振り込め詐欺防止」を呼びかけ

小松島ライオンズクラブの会員らが2月15日、市内2箇所の商業施設で、「ひとことじゃない！振り込め詐欺」と題したチラシのほか、ポケットティッシュやマスクを配り、振り込め詐欺の防止を呼びかけました。

この呼びかけは、小松島警察署からの協力依頼を受け、同クラブの女性会員や家族会員を中心にボランティアで活動されています。

年金の支給日にあわせて行われているこの活動は、今回で2回目。前は、昨年12月に市内の銀行で行われました。

会員の方は、「今後も、色々な場所で防止を呼びかけ、少しでも市民の方の役に立ちたい」とおっしゃっていました。

不安を感じたり、詐欺だと気づいた時は、迷わず警察総合相談窓口「#9110」へ電話をしましょう。



キャッシュコーナー周辺でチラシを配るライオンズクラブの会員ら

1/25・2/3

## 和田島小学校児童が特別授業 県漁業士会とアマモの播種活動

和田島小学校で1月25日、徳島県水産研究所と徳島県漁業士会による特別授業が行われ、沿岸砂泥地に生育する海産種子植物「アマモ」の生態などについて学びました。

授業に参加したのは、同小の4年生56人。アマモの繁殖場所は「稚魚のゆりかご」とも呼ばれる草体が魚介類の産卵場所や隠れ家となり、葉上や葉間に育つワレワカメやヨコエビ、ゴカイなどの小型生物は魚たちの餌になるなど、生態や生育方法の説明がありました。

教室に戻った児童らは、直径5cmの座金と同サイズのレーヨン



小型封入容器を丁寧に製作する児童ら

メッシュ各1枚を1組として、1人4枚ずつ接着剤ではり合わせ、アマモの種をまくための小型封入容器を製作しました。

作った容器は2月3日、同研究所と漁業士会の指導を受けて児童らが1組約30個のアマモの種を入れ、1人2組ずつ和田島町遠見の海岸へ投げ入れられました。

今回、播種活動でまかれた種は約3600個。そのうち、通常5%から10%が発芽し、今年5月から6月頃には、長さ40cmから50cm、幅1cm程度のアマモに成長する予定です。



アマモの種が入った容器を海に投げ入れる児童ら